

志摩病院ニュース

SHIMA HOSPITAL NEWS

12月号
vol.316

「志摩病院運営状況報告会」ご案内

県立志摩病院の状況や今後の病院運営などについて、三重県病院事業庁と地域医療振興協会（指定管理者）から、ご説明させていただくとともに、県立志摩病院に対するご意見などをお聞かせいただきたいと思います。皆様の参加（申込み不要）をお待ちしています。

日時：令和7年12月17日（水）午後7時～午後8時15分

会場：志摩市商工会館 多目的ホール

☆主催

三重県病院事業庁

☆出席者（予定）

三重県病院事業庁長

志摩病院管理者兼病院長 ほか

※感染予防の観点からマスクの着用にご協力をお願いします。
※体調の悪い方の参加はご遠慮ください。

〈お問い合わせ先〉

三重県病院事業庁

県立病院課 企画・財務班

TEL 059-224-2350



令和7年度 第6回糖尿病教室を開催します！

日時 12月23日（火） 13時30分～（受付13時～）

場所 第1会議室（外来棟地下1階）

運動：糖尿病と血管

栄養・テーマ：バイキングパーティー ※食事の提供はありません

参加費無料！

当日どなたでもご参加いただけます。ぜひ来てくださいね。

今年度は体組成測定ができます！筋肉や脂肪の量を計ってみませんか♪

ご希望の方は13時に会場にお越しください。

時間の都合上、毎月、先着2名様限定となります。ご了承ください。





心不全のお薬について

薬剤師 南 嘉輝

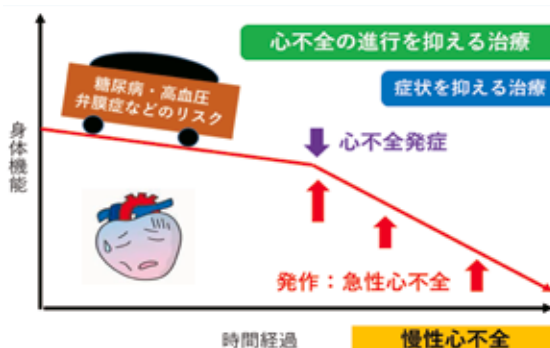
心不全って…？

心不全とは心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。

心不全は発作のように急に症状が悪くなる「急性心不全」、徐々に悪化していく「慢性心不全」の2つに分けられます。日本では高齢化に伴い、心不全患者さんが増えているとされ、2030年には130万人の方が心不全となる見込みです。

心不全の治療は原因となる病気の治療を行うほか、病気を進行させない、発作などの症状を抑えるといった点が重要です。

今回は心不全の進行を抑える代表的なお薬についてご紹介します。



心不全の進行を遅らせるお薬たち 心不全のファンタスティック4（四天王）とは？

心不全の進行を抑えるお薬は近年素晴らしい進化を遂げており、主要な4つのお薬たちを柱とした治療が行われるようになりました。これらはアメリカのヒーロー映画になぞらえてファンタスティック4と呼ばれています。（何故アメコミなのかはわかりません。日本語で言うならお薬の四天王といったところでしょうか。）

そんな素晴らしいお薬たちですが、その効果は目に見えなく実感しにくいことがあります。時には効果が出るまでに数カ月お薬を飲み続ける必要があります。お薬の効果が表れないうちにやめてしまって症状が悪くなってしまうことは実にもったいないことです。これらのお薬は長い目で見ると発作の回数を減らし、入院する可能性を減らす効果が様々な研究で明らかにされています。しかし、どんなお薬でもきちんと飲まないと効果は表れません。

これらの縁の下の力持ちのお薬たちをうまく扱うコツは自己判断でやめずに継続して飲み続けることです。



心不全のファンタスティック4（四天王）の一覧と特徴

① ACE/ARB/ARNI 阻害薬<心臓の保護をするお薬>

心臓にやさしいとされるお薬です。血圧を下げたり、体内のホルモンに作用して心臓を保護する働きを持ちます。

副作用としては血液の中のカリウムなどが高くなる場合がありますが、自覚症状なく、採血で確認しながら副作用の確認を行います。

② ミネラルコルチコイド拮抗薬<心臓の保護をするお薬>

こちらも同様に心臓を保護する働きを持ちます。軽いおしっこを出させる作用もあります。

血液の中のカリウムなどが高くなる場合がありますので、採血で確認しながら副作用の確認を行います。

③ β遮断薬<心臓を休ませるお薬>

心不全では、心臓が無理をして動いており疲れています。そんな心臓の脈を少なくすることで休ませて、完全に疲れ果ててしまうことを防ぐお薬です。

開始する際には脈が遅くなりすぎないように、ゆっくりと増量します。

④ SGLT2 阻害薬<おしっこに余分な糖を出すお薬>

元々は糖尿病のお薬として使用されていましたが、近年糖尿病のない人にも心不全の進行を防ぐ効果があることがわかり、急速に普及しました。様々な作用により心不全の進行を防ぎます。お医者さんに水分制限を言われていない方はお水をコップ一杯多めに飲むようにしましょう。

分類	主なお薬
アンギオテンシン変換酵素阻害薬 (ACE)	・レニベース錠 (エナラプリル) ・ロンゲス錠 (リシノプリル) など
アンギオテンシン II 受容体拮抗薬 (ARB)	・プロプレス錠 (カンデサルタン) など
アンギオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬 (ARNI)	・エンレスト錠 * ACE/ARB のお薬と一緒に飲むことはありません。両方持っている方は薬剤師と相談しましょう。
ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬	・アルダクトンA錠・細粒 (スピロラクトン) ・セララ錠 (エプレレノン)

分類	主なお薬
β遮断薬	・メインテート錠 (ビソプロロール)
αβ遮断薬	・アーチスト錠 (カルベジロール) * 喘息が悪化する可能性があるので医師・薬剤師と相談しましょう。

分類	主なお薬
SGLT2 阻害薬	・フォシーガ錠 ・ジャディアンス錠

* () のお薬はジェネリックのお薬です。



各部署紹介

リハビリテーション室

リハビリテーション室では、地域の皆様が病気や怪我から回復し、「自分らしい生活」を再獲得・維持できるよう専門的なサポートを提供しています。

当院では、病状が不安定な急性期から在宅復帰を目指す地域包括ケア病棟まで患者様の状態に応じたリハビリを切れ目なく提供しています。理学療法

士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士といった専門職が連携し運動機能の回復や日常生活動作の練習、言葉や飲み込みの訓練・口腔ケアなどをきめ細かく行います。

また、皆様の在宅生活を支えるために外来リハビリや介護保険サービスの通所リハビリも実施しており、身体機能の回復・維持そして日常生活の質の向上を目指しています。

地域の皆様が安心して日常生活を送れるよう、お手伝いさせていただきます。



志摩地域多職種研修会・多職種交流会を開催しました！～地域連携室

10月30日（木）14時から多職種研修会・多職種交流会（地域の医療・福祉・介護職対象）を開催しました。研修会では、『感染症への理解を深めよう～安心して利用者とかかわるために～』をテーマに前田遥医師（内科）が、当院における感染症への取り組み、薬剤耐性菌（ESBL、MRSA等）や緑膿菌保菌者等への対応について話しました。

続いて、交流会では『みんなで学ぼう、感染対策～個人防護具の必要性について』をテーマに、岡村奈緒感染管理認定看護師が講義後、参加者にモデルを務めていただきながら、エプロンやガウン、手袋の安全な着脱方法や処分方法のポイントなどをアドバイスしました。エプロンやガウンを持参していただいた事業所のみなさん、ありがとうございました。

このように感染症に対する理解を深め正しい対策を行うことで、デイサービスや施設などで介助するスタッフ側が心配なく受け入れできて、利用者側も安心して過ごせることにつながればと思います。

また、11月11日（火）14時からの研修会では、『冬場に役立つ薬の知識～ワクチンや処方頻度の増える薬について』をテーマに西井貴由記薬剤師（鳥羽志摩薬剤師会）から、寒暖差アレルギー、带状疱疹・肺炎球菌・インフルエンザの各ワクチン、乾燥肌に対する保湿剤等について学びました。早期に治療を



開始することで带状疱疹の後遺症（神経痛）リスクを下げられるといった受診の大切さなどを知ることができました。

続いて、交流会では『OTC医薬品など、薬のことを知ろう』をテーマに、大石輝樹薬剤師（当院薬剤室副参事）が、セルフメディケーションの時代となり自身の健康に責任を持ち軽度な身体の不調は自分で手当てすることが求められていることや、市販薬の成分や輸液、麻薬等について話した後、クイズを出題。参加者は解答を考えることを通して思い込みの怖さを実感していました。



● 外来担当医表

(令和7年12月1日現在)

科名		月	火	水	木	金
内 循環器内科 (紹介制)		///	///	///	山下(12月4・18日) (内科・予約)	///
		伊藤(優) (内科・初診)	森本 (内科・初診)	前田 (内科・初診)	西場 (内科・初診)	平本 (内科・初診)
		大村 (内科・初診)	堀井 (内科・初診)	市川 (内科・初診)	堀井(12月4・18・25日) (循環器内科)	佐藤 (内科・初診)
		///	///	河北 (内科・再診)	担当医(12月11・25日) (内科・初診)	///
		///	///	///	担当医(12月11日) (内科・予約)	///
脳神経内科 (紹介制)		///	///	///	真鈴川(12月11日) (予約)	///
外 ※乳腺外来 (月・水・木・金) 甲状腺外来 (水・木・金)		中川	手術日	根本	中川	勝峰
		///		///	根本 (消化器科/外科・再診)	吉川 (乳腺外来)
		///		///	水野(12月25日)	///
形成外来		///	///	///	大学医師 (予約)	///
脳神経外科		///	亀井(12月2・16日) 受付11:00まで 診察10:00~	宮(12月10・24日) 受付11:00まで 診察9:30~	///	///
小 児 科	午前 (急性疾患外来)	///	大学医師	梨田	///	堀
	午後※ (予約:慢性疾患・予防接種・ 乳児健診)	///	大学医師 受付13:00~15:00	梨田 受付13:00~15:00	///	堀 受付13:00~15:00
※小児科午後診療(急性疾患外来)は、場合により応需しておりますので電話にてお問い合わせください。						
産婦人科	午前	中島	中島	中島	中島	中島
	午後 受付13時~15時	中島	中島	中島	中島	中島
整形外科	初診/ 予約外	牧野	牧野	受付11:00まで 市立伊勢総合病院 吉田(12月3・17日) 受付11:00まで 牧野(12月10・24日)	手術日	市立伊勢総合病院 山部(12月19日)
	再診		田島(予約)	田島(予約)		田島
泌尿器科		塚本	塚本	加藤(桃) 受付11:00まで	塚本	大学医師
眼科		前田	前田(初診のみ) 受付11:00まで	前田	前田	大学医師 診察9:30~
のこ 外こ 来ろ	午前	再診	松山	岡田	病棟診察日	岡田
	午後	初診 (予約のみ)	松山	岡田		松山
皮膚科		///	波部 受付11:00まで	///	北川 受付11:00まで	///
漢方内科・ 漢方皮膚科	午前	古橋	///	古橋	///	古橋
	午後	古橋 受付13:00~15:00	///	古橋 受付13:00~15:00	///	///
耳鼻咽喉科		///	///	///	伊勢赤十字病院医師	///

※土・日・祝日は休診日です。(///印は、休診日)
 ※受付時間は8:00~11:30までとなります。
 ※予約の診療につきましては、各科外来にお問い合わせください。
 ※医師の都合により、休診または変更となる場合がありますので、各科に
 お問い合わせください。

※こころの外来の初診は完全予約制となりますので、事前予約が必要です。
 ※形成外来は完全予約制となりますので、事前予約が必要です。
 ※耳鼻咽喉科では、身体障害者手帳交付のための指定医による身体障害
 者診断書・意見書の作成は行っていません。
 ※小児科ではエピペンの処方はありません。

編集後記

12月に入り2025年も残すところあと1ヵ月となりました。

毎年この時期になると1年経つのが早いと感じます。12月はイベントがたくさんあり
 1年間で一番忙しい時期といっても過言ではないと思いますが、体調には気を付けて
 2025年最後まで楽しみましょう!!

ペンネーム 決戦は12月28日

